

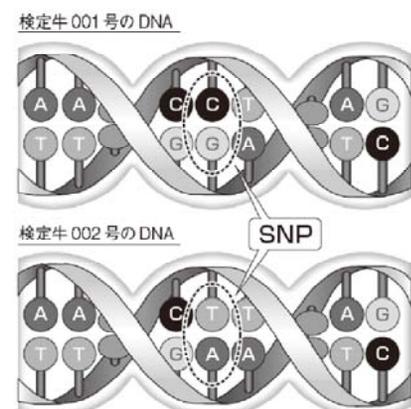
牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています

- 1 全酪新報6月1日号 全国酪農協会
牛群検定ワンポイントレッスン その12 ルーメンアシドーシス
- 2 酪農ジャーナル6月号 酪農学園大学エクステンションセンター
牛群検定だより(第3回)牛群検定を活用して分娩間隔を短縮しよう!
我が国の分娩間隔は延びる一方ですが、分娩間隔が400日未満の優良な検定牛頭数は45.2%にもなります。これはどういうことでしょうか?
- 3 LIAJニュースNo.146 平成26年5月号(家畜改良事業団)
特集「牛群検定を暑熱対策に利用しよう!」
牛群検定情報「乳用牛群検定事業検定実施方法及び基準」
今回は、「新しい牛群検定成績表について」は、お休みしています。
<http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei.html> **牛群検定情報** **検索**

ゲノミック評価の毛根検査等のスケジュール

牛群検定システム高度化支援事業(補助元:(独)農畜産業振興機構)におけるゲノミック評価を実施しています。ゲノミック評価は先ず毛根のSNP検査を受けることが最初になります。以下のスケジュールとなりますので、早めの検査申し込みをお願いします。

- 1 **2014-8月公表分**
6月5日(木)毛根到着締切日 終了
9月ごろゲノミック評価値を送付予定
- 2 **2014-11月公表分**
9月25日(木)毛根到着締切日 受付中
12月~1月ごろゲノミック評価値を送付予定
- 3 **2015-2月公表分**
12月18日(木)毛根到着締切日 予定
3月ごろゲノミック評価値を送付予定



なお、申し込みは日本ホルスタイン登録協会になりますが、牛群検定加入が必要になります。SNP検査する牛は、予め牛群検定に加入するようにお願いします。牛群検定システム高度化支援事業に参加していない場合も同様です。

暑くなってきました。暑熱対策の再点検を!

暑熱対策は、次の3つの面から検討しなければなりません。暑熱対策に「もう十分」はありません。常にチェックするようにしましょう。

- ①牛を暖めない(日射し対策や屋根の加工など)
- ②牛を冷やす(送風扇やミスト、毛刈りなど)
- ③牛から熱を出さない(良質粗飼料を夜の涼しい時に与える、十分な飲水など)

そして、牛群検定成績表を使って次のようにモニタリングしてください。

1 標準乳量

標準乳量とは、検定日に立会した1頭ごとの乳量を産次や分娩季節、搾乳日数などで補正した乳量なので、異なる条件下にある牛たちを同じ土俵の上で比較することが可能な数値です。四季それぞれの乳量も同じ土俵で比較することができます。

2 体細胞数

7、8、9月は牛の体力(健康)が低下することで抵抗力が減り、乳房炎を罹患しやすく体細胞数が増加する時期です。また、梅雨の6~7月、秋雨の9~10月は湿気も高く注意が必要です。湿気が高い時期にミストや散水を多用すると、牛床が乾燥しなかったり、牛体に付着した水滴が乾燥せずに、乳房炎発症の温床となってしまうことがあります。

3 繁殖

夏季には繁殖性が低下してしまうことはよく知られているところです。暑熱がおよぼす繁殖への影響としては、「良い発情が来ないので授精を見送る」という事例が多いことがあげられます。そこで、授精状況でモニタリングする内容としては、授精頭数の増減で行います。夏季の授精頭数が激減していれば、夏バテから良い発情が来ていないことが推測できます。

蹄冠スコアと飛節スコアが検定成績表に掲載されます！

今年度からスタートした牛群検定システム高度化支援事業（補助元：(独)農畜産業振興機構）では、肢蹄の状況として、蹄冠と飛節のスコアを測定しています。現在、報告システムが十分でなく、エクセルデータで報告頂いています。このエクセル報告分を6月10日以後に発行された検定成績表に表示することとしました。

なお、ハンディターミナルによる報告システムの構築についても、現在作業中です。準備ができ次第、お知らせします。

【蹄冠スコアと飛節スコアの利用】

蹄冠スコアは、蹄の状態を測定するもので、蹄葉炎や趾皮膚炎等の蹄病の目安となります。特に濃厚飼料の多給等によりルーメンアシドーシスが発生した場合に、蹄葉炎を併発することが知られています。スコア3以上は注意が必要で、これ以上悪化しないように、削蹄や飼料設計を見直すなどの改善が必要となります。4以上になってしまった場合は、獣医師による治療が必要です。

飛節スコアは、飛節周辺の被毛や皮膚の状態を測定するもので、飼養環境の快適さ（牛床等）の目安となります。やはりスコア3以上は注意が必要です。牛床の乾燥状態や除糞、カウトレーナーの調整などを確認してみてください。

どちらのスコアも生産性に大きく関与し、乳量・乳質の低下、繁殖性の低下を伴います。

検定成績表の変更～肢蹄状況の表示～

様式A、B

BC管理：前月または前々月より
0.5以上の増減に+を表示

P/F 比	濃厚 飼料 給与 量 (kg)	直近 体重 (kg)	スコア			
			BC 管理	蹄 冠	飛 節	
		769	3.50	1	1	
0.59	100	691	3.00-	1	3	
0.79	100	789	3.00	3	3	
0.86	120	664	3.00-	1	3	
2	0.96	90	820	3.50+	3	3
1	0.91	30	851	4.00+	1	3
3	0.88	60	830	4.00+	1	3

スコア
今月：太字
前月：細字
前々月：斜体

様式C

BC：ボディコンディション

個 体 管 理 報 告										
繁殖	交配種雄牛略号					確認 事項	蹄冠 スコア	飛節 スコア	乳 数	分 間 乳 隔
授精 回数	最 終 年 月 日	授 精 年 月 日	分 娩 年 月 日	予 定 年 月 日	B 管 理	C 管 理	飛節 スコア	空 胎	胎 数	※乳中尿 素 窒 素
受胎	JP9H99999					乾乳	1	29	740	
5	25	5	19	26	2	22	200	3	100	
受胎	JP9H99999						3	39	406	
3	26	1	13	26	10	19	300+	1	187	83
							3			
							200-	3		
							3	60	477	
							200-	3	40	60

BC管理
今月：太字
前月：細字
前々月：斜体 発行：(一社)家畜改良事業団

新規検定農家募集中！

パワーアップした「検定試行」をご利用ください！

家畜改良事業団では「乳用牛改良対策事業」により、牛群検定を半年間無料体験できるお試し検定を本年度も実施します。従来は10月までには検定試行を開始して頂かないと、年度内に補助対象の半年間を満度に利用出来ませんでした。今回から、この部分を改めて、いつ検定試行を開始しても、半年間の補助が可能となりました。これを機会に、検定に未加入の農家に一声かけてみてください。

新規加入農家には、牛群検定成績の利活用（入門編）を解説したビデオをDVDとテキストで配布しています。「利活用がよくわからない...」という方にも安心です。

なお、ビデオはインターネットでも無料視聴できます。